

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアル相場は、予想を上回る米国のCPI(除く食品・エネルギーが前年比+2.2%、市場予想+2.1%)によりドル高レアル安が加速し、4.01台を超えた。しかし、トランプ政権は中国からの輸入品に賦課する予定の追加関税10%について、一部品目を12月15日まで延期することや、今後米中両政府間で2週間の内に電話会議が行われるとの報道から為替はすぐに反転し、4.00台を下回り一時3.94台までドル安レアル高が進行した。追加関税の延期は携帯電話や玩具などを対象としており、クリスマス商戦に影響しないように配慮されたため、景気下押しリスクが一時的に和らぐことになる。延期したのみでは米中関係の改善には至らないとの見方もあるが、茲許の不安定な相場にとっては安心感をもたらす材料となった。

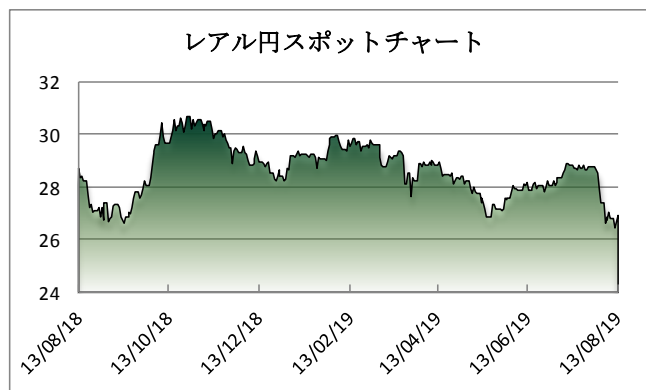
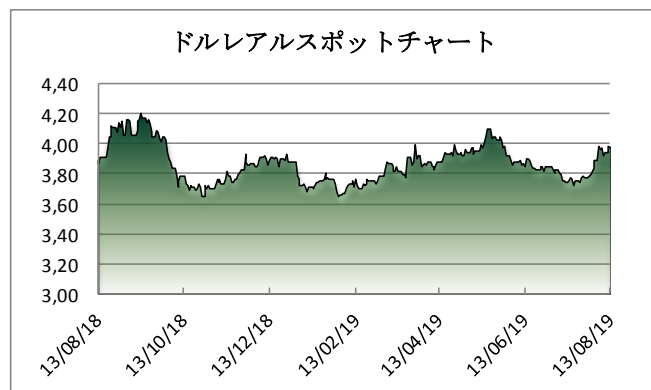
アルゼンチン大統領選の野党候補のあるベルト・フェルナンデス氏は、ソブリン債のデフォルトを望んでいないとコメントしているものの、市場の懸念を和らげるまでには至っておらず、アルゼンチンペソは再び下落。アジアでも香港政府に抗議するデモ参加者が香港国際空港で警官隊が衝突している等、新興国のリスクは依然として残り続けており、相場が落ち着きを取り戻すにはもう少し時間がかかるだろう。

ブラジル上院では、年金改革法案に関する最初の会議を開催し、投票スケジュール等が議論され、第1回目の投票を9月18日に、第2回目の投票を10月2日に行う予定としている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	8月12日	8月13日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,9845	3,9671	-0,44%	6,16%	3,6374	4,1217
	対円	JPY	26,42	26,91	1,85%	-6,76%	30,08	26,21
	対ユーロ	BRL	4,4692	4,4298	-0,88%	5,14%	4,1646	4,6037
円	対ドル	JPY	105,30	106,74	1,37%	-1,08%	104,87	112,40
	対ユーロ	JPY	118,08	119,24	0,98%	-1,96%	117,52	127,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	101.915	103.300	1,36%	-0,58%	106.650	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	134,90	134,14	-0,56%	3,76%	209,52	124,06
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	7,19	7,19	0,00%	-1,15%	9,34	7,15
DI Future Jan20 (金利先物)		%	5,45	5,44	-0,18%	-5,31%	6,69	5,44
3 Months US Dollar Libor		%	2,17525	2,15813	-0,79%	-7,07%	2,8039	2,1753
CRB Index (国際商品指数)		Index	170,62	173,09	1,45%	-6,11%	189,68	167,38

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。